

社 会

注 意

- 1 問題は **1** から **6** までで、12 ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は 50 分で、終わりは午後 2 時 00 分です。
- 3 声を出して読むはいけません。
- 4 答えはすべて解答用紙に明確に記入し、**解答用紙だけを提出**しなさい。
- 5 答えは**特別の指示**のあるもののほかは、各問の**ア・イ・ウ・エ**のうちから、最も適切なものをそれぞれ一つずつ選んで、その記号を書きなさい。
- 6 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
- 7 **受検番号**を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。

1 次の各問に答えよ。

〔問1〕 次の野外観察ノートは、神奈川県横須賀市の浦賀港周辺の様子を記録したものである。この地域の景観を、渡し船から▲の向きに撮影した写真に当てはまるのは、下のア～エのうちではどれか。

野外観察ノート

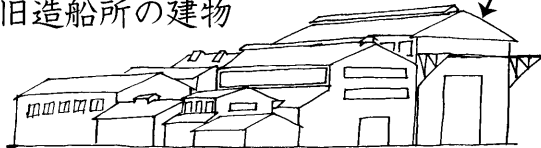
浦賀港周辺の地域調査

調査日 平成24年9月15日(土)

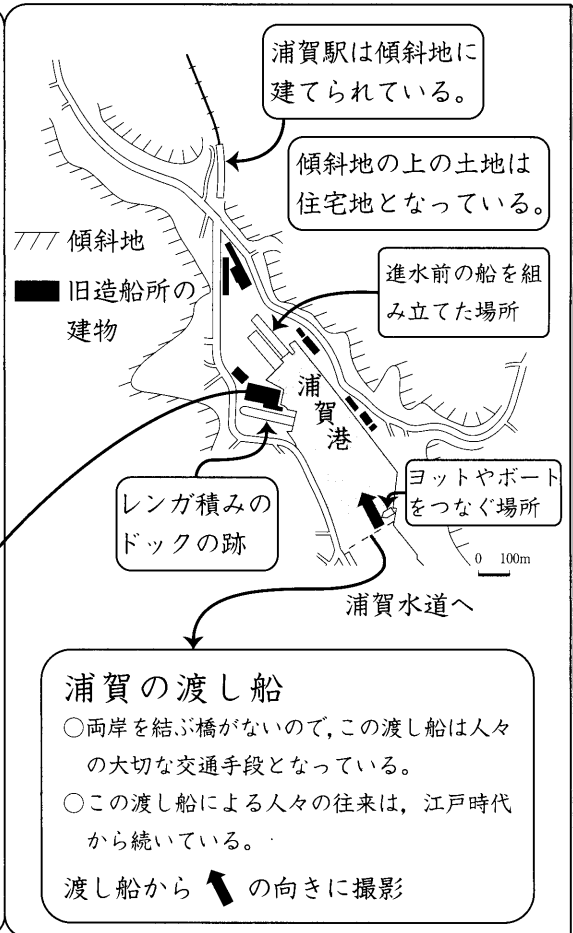
天候 晴れ

- 浦賀駅を出ると、現在は造船所としての役目を終えた建物が見えた。
- 浦賀港となっている入り江の周辺は、両側に傾斜地が迫り、平らな土地は少ない。
- 造船所として使われていた建物は、埋め立て地に建設される大規模な石油コンビナートなどとは異なり、入り江の奥の狭い土地を利用して建てられていた。

旧造船所の建物



- 造船所として使われていた建物の一部が、現在は、スーパーマーケットの臨時駐車場となっている。



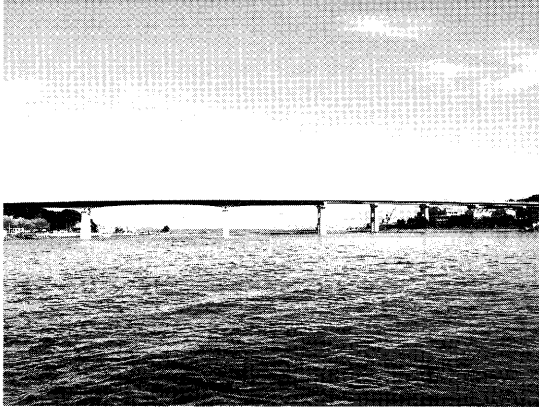
ア



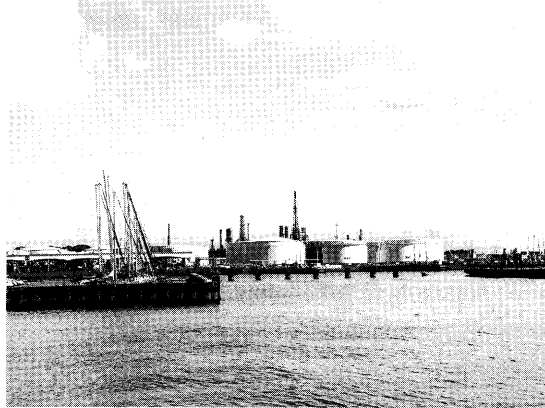
イ



ウ



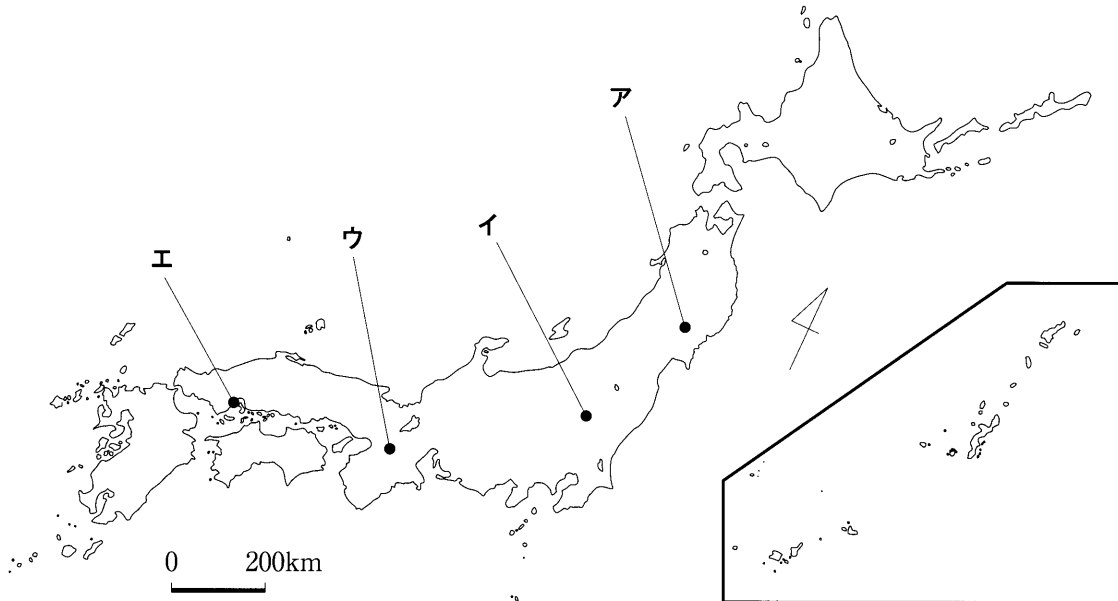
エ



〔問2〕 次のIの略地図中のア～エは、我が国の主な歴史的文化的財の所在地を示したものである。

IIの文章で述べている歴史的文化的財の所在地に当てはまるのは、略地図中のア～エのうちのどれか。

I



II

仏教の力を頼りに国の安定を図ろうとして、国ごとに国分寺と国分尼寺を置いた聖武天皇が建立した寺院である。この寺院には、聖武天皇が造らせた大仏が安置されている。

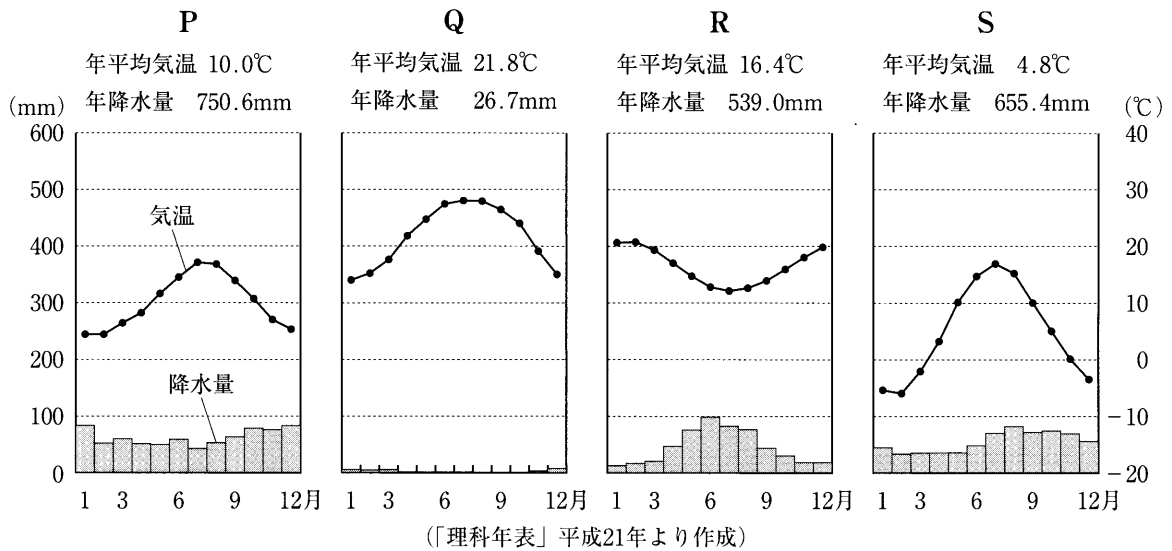
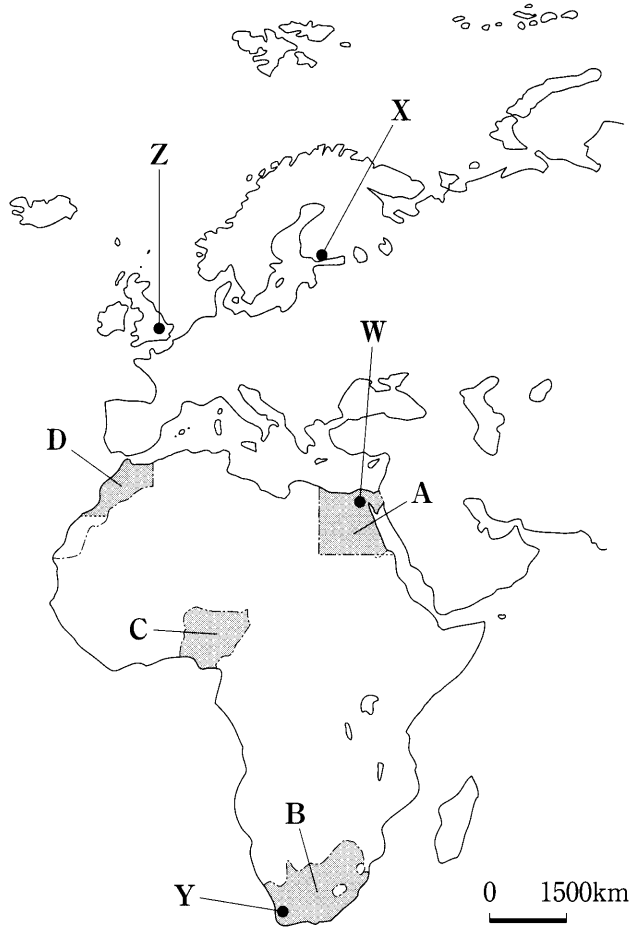
〔問3〕 次の文章で述べている国の機関を何というか、漢字5字で書け。

二院制を採用している我が国では、法律案について衆議院と参議院の議決が一致しない場合、両議院の意見調整を図るためにこの機関を設け、各議院10名の代表者による協議を行うことができる。

また、予算案の議決、条約の承認、内閣総理大臣の指名について衆議院と参議院の議決が一致しない場合、この機関によって両議院の意見調整が必ず行われることになっており、最終的に協議が整わない場合は、憲法の規定により衆議院の議決が国会の議決になる。

2 次の略地図を見て、あとの各問に答えよ。

〔問1〕 次のP～Sのグラフは、略地図中にW～Zで示した、カイロ、ヘルシンキ、ケープタウン、ロンドンのいずれかの都市の、年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。P～Sのグラフが示す都市は、それぞれW～Zのうちのどれか。



〔問2〕 次のページの表のA～Eは、略地図中に で示したA～Dのエジプト、南アフリカ、ナイジェリア、モロッコのいずれかの国の、2007年における人口、国民総所得、日本への輸出額の上位3位の品目、原油の産出量、鉄鉱石の生産量、自動車の生産台数、日本人訪問者数を示したものである。略地図中のBに当てはまるのは、次のページの表のA～Eのうちのどれか。

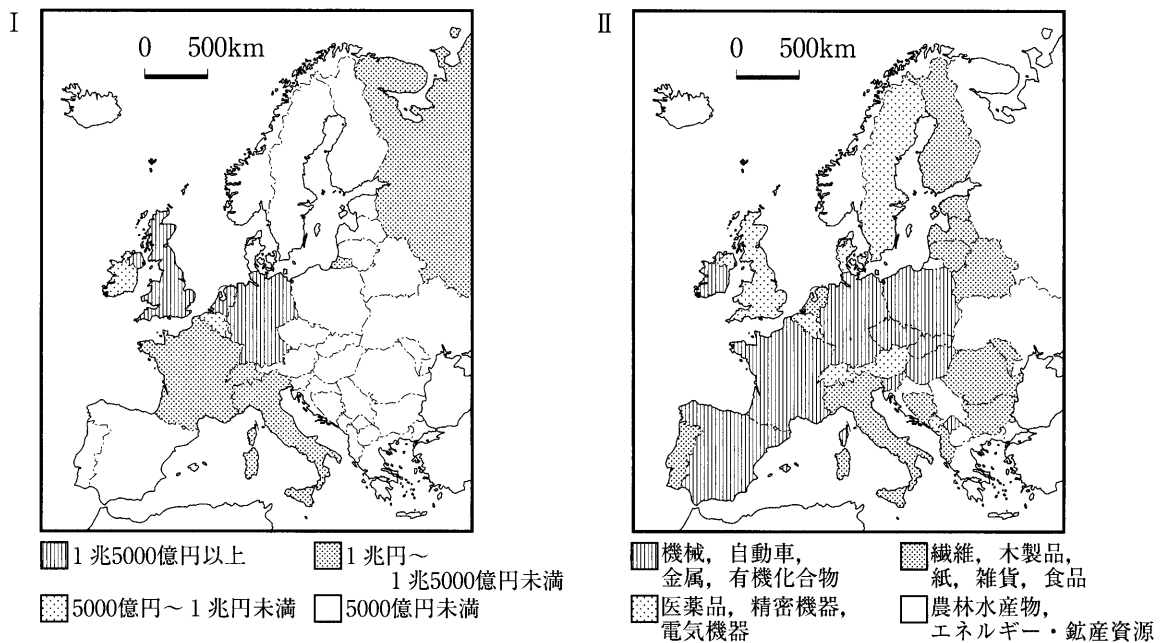
	人口 (千人)	国民 総所得 (億ドル)	日本への輸出額の上位3位の品目 (左から1位, 2位, 3位)	原油 (万t)	鉄鉱石 (千t)	自動車 (千台)	日本人 訪問者数 (人)
ア	148093	1363	液化天然ガス, 原油, 液化石油ガス	10822	21	-	23475
イ	31224	707	揮発油, たこ, くろまぐろ	1	5	-	16902
ウ	75498	1195	液化天然ガス, 揮発油, 綿花	2635	1100	104	129590
エ	48577	2739	白金, ロジウム, 乗用車	103	26600	534	31855

(注) 国民総所得とは、一つの国において新たに生み出された価値の総額を示した数値のことである。

(注) -は、生産台数が不明であることを示す。

(「データブック オブ・ザ・ワールド」2011年版などより作成)

〔問3〕 次のⅠの略地図は、ヨーロッパの国々の2009年における日本との貿易総額を示したものである。Ⅱの略地図は、ヨーロッパの国々の2009年における日本への輸出額の上位5品目を、「機械、自動車、金属、有機化合物」、「繊維、木製品、紙、雑貨、食品」、「医薬品、精密機器、電気機器」、「農林水産物、エネルギー・鉱産資源」の4分野に分類し、それぞれの分野に分類された品目の輸出額の割合を合計したとき、最も高い割合となる分野を示したものである。Ⅲの文章で述べている国に当てはまるのは、下のア～エのうちのどれか。

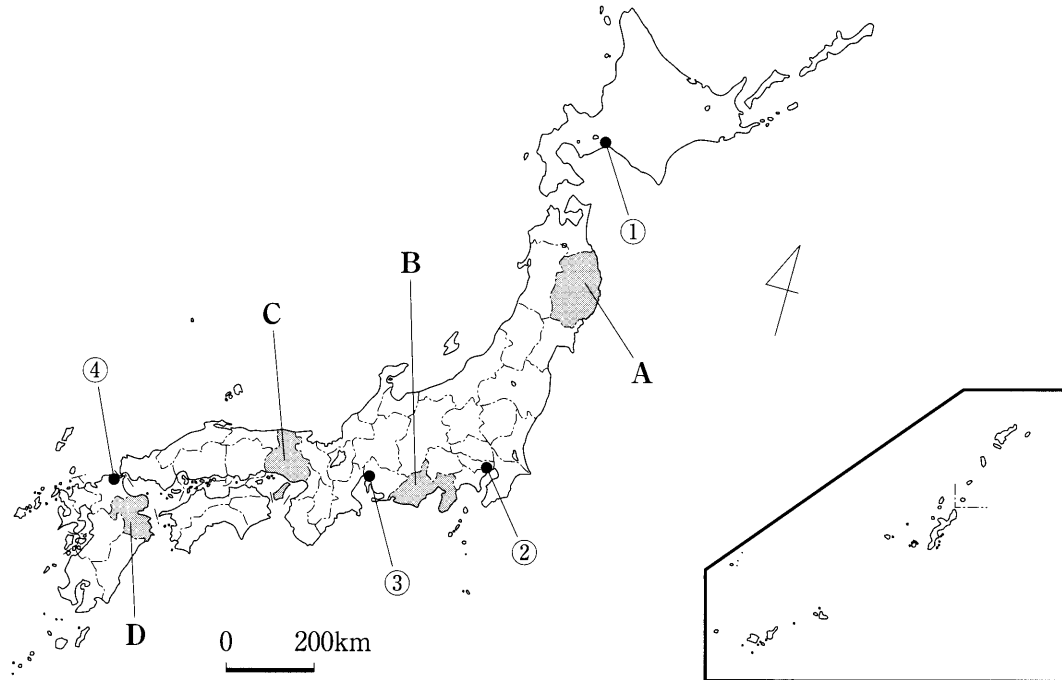



(「データブック オブ・ザ・ワールド」2011年版より作成)

Ⅲ
ドイツ語やフランス語などの複数の言語が公用語とされるこの国には、ロンドン、ニューヨークに並ぶ国際金融都市があり、世界最大級の食品会社の本社も置かれ、2009年における日本との貿易総額は約1兆1720億円に上る。また、自然環境を活用した観光産業に加えて、高い技術力で高価な製品を生み出す産業が立地しており、2009年における日本への輸出額では、「医薬品、精密機器、電気機器」が最も高い割合を占めている。

ア スイス イ スウェーデン ウ イタリア エ ベルギー

3 次の略地図を見て、あとの各問に答えよ。



〔問1〕 次の表の **ア**～**エ** の文章は、略地図中に  で示した、**A**～**D** のいずれかの県の自然環境と主な高速道路などの様子をまとめたものである。**A**～**D** の県のそれぞれに当てはまるのは、次の表の **ア**～**エ** のうちではどれか。

自然環境と主な高速道路などの様子	
ア	<ul style="list-style-type: none"> ○北部には険しい山脈が、南部には台地や水資源に恵まれた平野があり、東部の半島には火山が見られ、国立公園となっている。 ○自動車工業や製紙工業などが立地する南部には、新幹線と並行して高速道路が東西方向に走り、更に輸送力を上げるため、内陸側に新しい高速道路が建設された。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ○北東部には半島が、南東部には入り組んだ海岸線があり、中央部には火山が連なり温泉地も見られる。 ○電子工業や精密機械工業などが空港周辺に立地する北東部では、東西方向に走る高速道路と南北方向に走る高速道路が交差している。
ウ	<ul style="list-style-type: none"> ○北部は冬季の季節風の影響を受けて降雪があり、中央部には分水嶺<small>ぶんすいれい</small>となる山地が位置し、南部には平野も見られる。 ○鉄鋼業や機械工業などが立地する南部には、新幹線と並行して高速道路が東西方向に走っている。
エ	<ul style="list-style-type: none"> ○西部には山脈が、東部にはなだらかな高地が位置し、その間には、南流する河川を中心とした南北に長い盆地が見られる。 ○電子工業や自動車工業などが立地する中央部には、高速道路と新幹線が南北方向に走っている。

〔問2〕 次のページの I の表の①～④は、略地図中に①～④で示したそれぞれの港湾について、2009年の港湾取り扱い貨物量における輸出量，輸入量，国内輸送量，国内フェリー貨物量，週当たりの国際定期コンテナ航路便数を示したものである。II の文章は、①～④のいずれかの港湾の様子についてまとめたものである。II の文章で述べている港湾に当てはまるのは、略地図中の①～④のうちのどれか。

	港湾取り扱い貨物量 (千t)				国際定期コンテナ航路便数 (便/週)					
	輸出量	輸入量	国内輸送量	国内フェリー貨物量	北米	欧州	近海・東南アジア			その他
							中華人民共和国	大韓民国	その他	
①	1014	14764	23940	54334	0.5	-	3.0	4.0	1.0	-
②	12135	28550	25498	6231	13.0	3.0	35.0	11.0	35.0	2.0
③	39939	68490	53187	3486	10.0	5.0	34.0	12.0	29.0	4.5
④	5602	18755	27629	34759	-	-	13.0	21.0	13.0	0.3

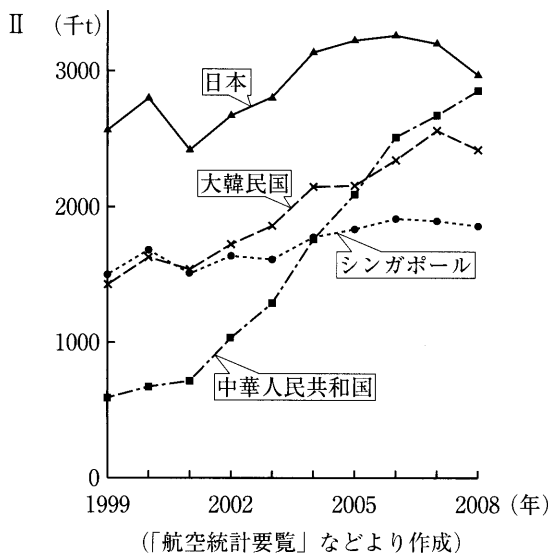
(注) - は、国際定期コンテナ航路が開設されていないことを示す。

(国土交通省の資料より作成)

- II
- この港湾の国際定期コンテナ航路は、1974年に、現在は廃止されている旧ソ連のナホトカとの航路が、1988年には、現在も続いている北米との航路が開設され、その後、大韓民国や中華人民共和国との間にも航路が開設されたが、現在では、北米よりも大韓民国や中華人民共和国との航路便数の方が多くなっている。
 - この港湾では、周辺に立地する工場で、輸入した資源を使用し国内向けに生産された石油製品や紙・パルプなどの貨物を、主に取り扱っている。

[問3] 次のIの文は、2008年12月に国土交通省が示した「空港の設置及び管理に関する基本方針」の一部を分かりやすく書き改めたものである。IIのグラフは、1999年から2008年までの、日本、中華人民共和国、大韓民国、シンガポールの、それぞれの国における主要国際空港の国際貨物取り扱い量の合計を示したものである。IIIの略年表は、1999年から2010年までの、日本、中華人民共和国、大韓民国、シンガポールの、それぞれの国における主要国際空港に関する主な出来事についてまとめたものである。国がIの基本方針を定めた理由について、IIとIIIの資料から読み取れることを、簡単に述べよ。

I 国際競争力を高め、世界を結ぶ玄関口としての地位を確保するために、国際空港の整備を進めなくてはならない。



III

西暦	主要国際空港に関する主な出来事
1999	● 上海浦東国際空港開港 ● 北京首都国際空港拡張工事終了
2001	● 仁川国際空港開港
2004	● 広州白雲国際空港開港
2005	● 中部国際空港開港
2007	● 関西国際空港拡張工事終了
2008	● チャンギ国際空港拡張工事終了 ● 北京首都国際空港再拡張工事終了 ● 上海浦東国際空港拡張工事終了
2010	● 仁川国際空港拡張工事終了 ● 上海虹橋国際空港拡張工事終了 ● 東京(羽田)国際空港拡張工事終了

(注) 主要国際空港とは、日本は、東京(羽田)・成田・関西・中部、中華人民共和国は、北京首都・上海虹橋・上海浦東・広州白雲・深圳、大韓民国は、仁川・金浦・釜山・済州、シンガポールは、チャンギである。

4 次の文章を読み、あとの各問に答えよ。

日本列島は約1万年余り前にほぼ現在に近い形になり、縄文時代には、人々はさまざまな方法で食料を獲得し、^{たてあな} 竪穴住居などに住み、集落を形成して定住化が進んでいった。

弥生時代^{やよい}に稲作が広がり食料生産が増加すると、各地に強力な支配者が現れ、クニと呼ばれるまとまりが形成された。こうして、土地が人々の居住や生産活動の重要な基盤となると、支配者は、土地を基盤とした制度を整え、その土地に生活する人々を治めるようになった。⁽¹⁾

時代が進み、人口が増え、人々が利用する土地が広がり、食料生産に加えて商工業などの経済活動が活発に行われるようになり、各地に都市が発達した。⁽²⁾さらに、山地と丘陵が多く平野の少ない我が国においては、人々は、海や湖を埋め立てたり、土地を切り開いたりして、利用可能な土地を広げる努力を続けてきた。⁽³⁾

また、災害の経験を踏まえた計画的な都市整備をはじめ、それぞれの土地の特性に応じた土地利用が進められている。⁽⁴⁾

〔問1〕 支配者は、土地を基盤とした制度を整え、その土地に生活する人々を治めるようになった。⁽¹⁾

とあるが、次のア～エは、飛鳥時代から安土・桃山時代にかけて、人々を治めた制度について述べたものである。時期の古いものから順に記号を並べよ。

ア 朝廷は、人口増加による土地不足に対応して、開墾を奨励するため、^{こんでんえいねん しざいほう} 墾田永年私財法を制定し、新しく開墾した土地を永久に私有地とすることを認める制度を定めた。

イ 将軍を補佐する執権が中心となり政治を行い、御成敗式目において、御家人が20年間に渡り土地を治めると、その土地を支配する権利を認める制度を定めた。

ウ 朝廷から関白に任じられた武将が天下統一を進め、共通の尺度で土地を計測し土地の生産量を調べ、米の石高に応じた義務を負わせる制度を整えた。

エ 天皇が中心となり唐の政治制度を手本にした制度の整備を進め、土地と人民を公有とする公地公民の政策により、戸籍に基づき、6歳以上の男女に口分田^{くぶんでん}を与える制度を定めた。

〔問2〕 食料生産に加えて商工業などの経済活動が活発に行われるようになり、各地に都市が発達した。⁽²⁾

とあるが、次のIの略年表は、平安時代から江戸時代にかけての、都市に関する主な出来事についてまとめたものである。IIの文章は、都市で行われていた経済活動の様子について述べたものである。IIの文章で述べている経済活動が行われていた時期に当てはまるのは、Iの略年表中のア～エの時期のうちではどれか。

I	西暦	都市に関する主な出来事
	794	●桓武天皇が混乱した政治の立て直しを目的に、都を移し平安京とした。
	1180	●源頼朝が鎌倉に拠点を構えた。
	1576	●織田信長が安土城と城下町の建設を開始した。
	1636	●幕府が長崎の町人に命じた出島の埋め立てが完成した。
	1859	●幕府が横浜に外国人居留地や港湾施設を建設し、貿易港として開港した。

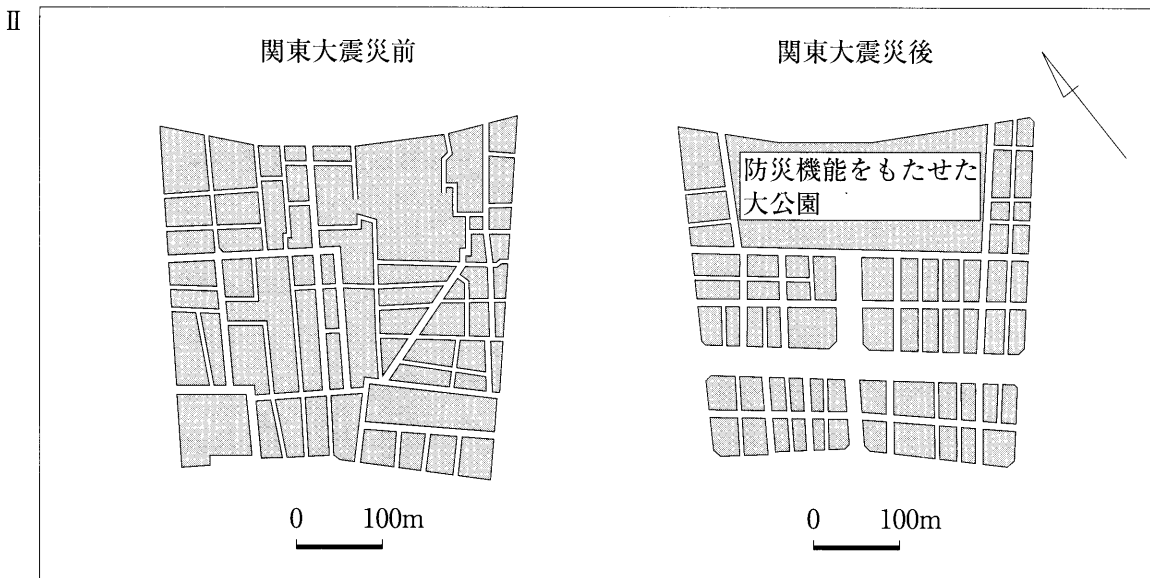
- II
- 月3回開かれていた定期市の中で、回数を増やし月6回開催する定期市が現れた。
 - 商品の売買には、宋銭に加えて明銭も使われ始めた。
 - 幕府が置かれた都と港町や宿場町などとの間で、馬借などの運送業者が活動した。

〔問3〕 人々は、海や湖を埋め立てたり、土地を切り開いたりして、利用可能な土地を広げる努力
⁽³⁾
を続けてきた。とあるが、次のア～エは、江戸時代から昭和時代にかけて行われた土地開発に
 ついて述べたものである。時期の古いものから順に記号を並べよ。

- ア ^{からふと} 樺太・^{ちしまこうかんじょうやく} 千島交換条約が結ばれた後、河川の合流点付近に碁盤目状の街路を基にした現在の
^{あさひかわ} 旭川市の基礎が整備され、その周辺に開拓と北方の防備を目的として屯田兵村^{とんでんへい}が設置された。
- イ 財政立て直しのため^{きょうほう} 享保の改革が進められる中で、開墾を奨励する政策により、関東平野の
^{みぬま} 見沼で新田開発を目的とした干拓が始まった。
- ウ 所得倍増が掲げられ、農村では過疎化が進む一方で、都市では過密化が進み、大阪の丘陵地
 帯に大規模な^{せんり} 千里ニュータウンの建設が始まった。
- エ 第一次世界大戦に参戦し、軍需品の需要が高まり重化学工業が発展する中で、東京湾に注ぐ
^{つるみかわ} 鶴見川の河口付近に、後にガラス工場が建つ埋め立て地が民間の開発により完成した。

〔問4〕 災害の経験を踏まえた計画的な都市整備をはじめ、とあるが、次のIの文章は、関東大震
⁽⁴⁾
 災後の復興計画の考え方について分かりやすくまとめたものである。IIの略地図は、関東大震
 災で大きな被害を受けた都内のある地域の関東大震災前と関東大震災後の土地の区画を比較し
 たものである。IIで示した地域の土地の区画がどのように変化したか、IとIIの資料を活用し、
 変化が求められた理由に触れて、簡単に述べよ。

- I
- 我が国の首都として、欧米の最新の都市計画を適用した復興計画を立てなければならない。
 - 将来の発展を考え、自動車の増加などにも対応しなくてはならない。
 - 地震や火災に対する、都市の防災機能を高めなくてはならない。



(復興局土木部「帝都復興事業に就て」より作成)

5 次の文章を読み、あとの各問に答えよ。

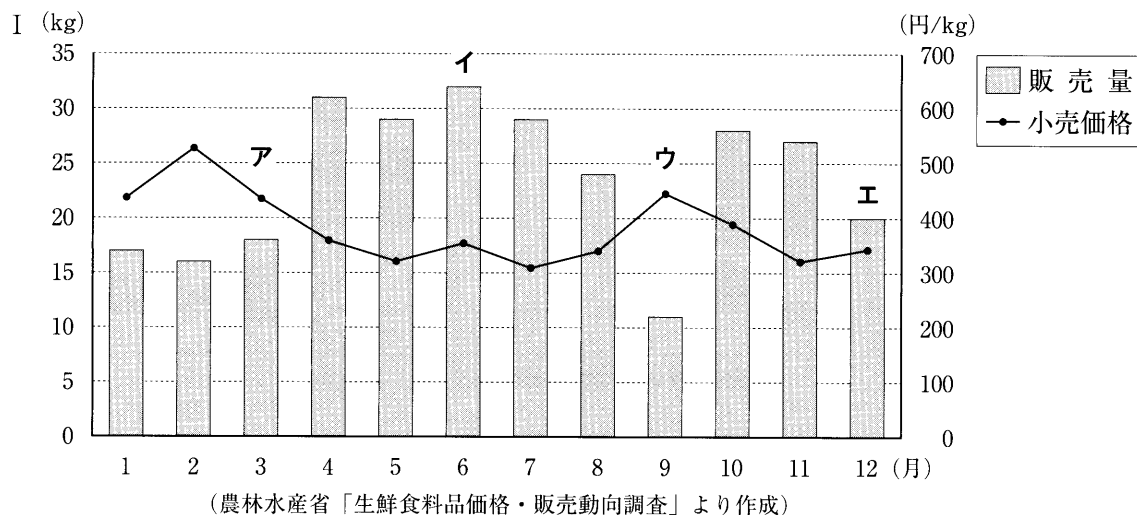
私たちは、労働などを通して手に入れた所得で、自ら選んだ商品やサービスを購入して消費生活を営んでいる。⁽¹⁾消費者が商品を購入するに当たっては、さまざまな情報を参考に商品の選択を行っており、どの店舗でどのような商品を購入するかは、小売価格をはじめ、商品の機能やデザイン、店舗の雰囲気などを総合的に判断し決定している。⁽²⁾しかし、消費者が得られる情報には限界もあり、購入した商品の欠陥などによる被害や契約上のトラブルに、気が付かないうちに巻き込まれることもある。政府はこうした消費者被害を防止し、消費者保護を具体化するための取り組みを行っている。⁽³⁾

現在、我が国では、個人の消費や企業の投資が伸び悩み、景気が低迷する中で、政府によるさまざまな経済対策が実施されている。政府は、景気の回復に努めるとともに、消費者の行動に変化を促すような働きかけを行い、中・長期的な政策の実現も図っている。⁽⁴⁾

〔問1〕労働などを通して手に入れた所得で、自ら選んだ商品やサービスを購入して消費生活を営んでいる。⁽¹⁾とあるが、経済活動の自由を保障する日本国憲法の条文は、次のア～エのうちではどれか。

- ア 財産権は、これを侵してはならない。
- イ 国民は、法律の定めるところにより、納税の義務を負ふ。
- ウ 何人も、自己に不利益な供述を強要されない。
- エ 勤労者の団結する権利及び団体交渉その他の団体行動をする権利は、これを保障する。

〔問2〕どの店舗でどのような商品を購入するかは、小売価格をはじめ、商品の機能やデザイン、店舗の雰囲気などを総合的に判断し決定している。⁽²⁾とあるが、次のIのグラフは、2011年における我が国の全国主要都市で営業する130のスーパーマーケットや青果店を対象とした調査から平均値として算出した、1店舗1日当たりのレタスの販売量と、1kg当たりの小売価格の推移について示したものである。IIの文章で述べている月に当てはまるのは、Iのグラフ中のア～エのうちではどれか。



- II
- この月は、前月よりも、1kg当たりの小売価格が上昇し、1店舗1日当たりのレタスの販売量が落ち込んでいる。
 - 1店舗1日当たりのレタスの売り上げ額は、前月に比べて約3000円減少している。

〔問3〕 政府はこうした消費者被害を防止し、消費者保護を具体化するための取り組みを行っている⁽³⁾とあるが、次のⅠの文は、ある行政機関の役割について述べたものである。Ⅱの略年表は、1968年から2010年までの消費者問題に関する主な出来事についてまとめたものである。Ⅰの文で述べている行政機関の名称を、漢字4字で書け。また、その行政機関が設立された時期に当てはまるのは、Ⅱの略年表中の $\text{ア} \sim \text{エ}$ の時期のうちではどれか。

Ⅰ	この行政機関は、国民生活の安全等にかかわる事件・事故の発生を受けて新設され、縦割り行政の問題を解消するために内閣府の下に位置付けられており、消費者行政の一元化を図る「消費者を主役とする政府のかじ取り役」としての役割を担っている。	
Ⅱ	消費者問題に関する主な出来事	
西暦		
1968	●消費者運動の高まりを背景に、消費者保護基本法が制定された。	↑
1986	●資産形成取り引きに伴う問題が急増したため、特定商品預託法が制定された。	↑
1994	●生産者である企業の責任を明確にし、消費者への損害賠償を義務付ける製造物責任法（PL法）が制定された。	↑
2004	●消費者保護基本法が改正され、国の消費者政策の基本理念を明示した消費者基本法が制定された。	↑
2010	●環境への配慮、情報化や国際化への対応等を盛り込んだ新たな消費者基本計画が策定された。	↑
		ア イ ウ エ

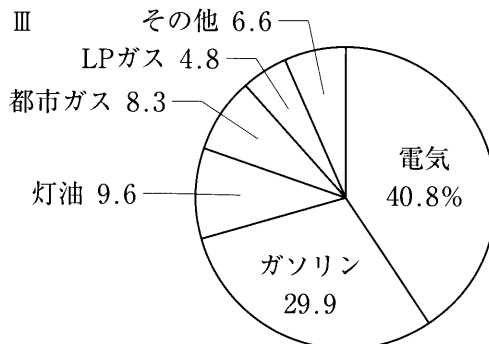
〔問4〕 消費者の行動に変化を促すような働きかけを行い、中・長期的な政策の実現も図っている⁽⁴⁾とあるが、次のⅠの文章は、2009年に実施された政府による経済対策の内容をまとめたものである。Ⅱの文章は、2005年に発効した京都議定書の内容の一部をまとめたものである。Ⅲのグラフは、2009年における家庭からの二酸化炭素排出量について、一世帯当たりの燃料種別内訳の割合を示したものである。国がⅠの対策を実施したねらいについて、ⅡとⅢの資料を活用し、簡単に述べよ。

- Ⅰ
- 節電効果の高い電化製品を購入した場合、家電エコポイントが発行される。このポイントは、各種商品券との引き換えや商品への交換等に利用できる。
 - 節電等に配慮したエコ住宅の新築やエコリフォームを実施した場合、住宅エコポイントが発行される。このポイントは、追加工事費用の支払いや商品への交換等に利用できる。
 - 燃費効率が高く、環境への負荷が少ない環境対応車を新規に購入するか、環境対応車への買い換えを行った場合、エコカー補助金が交付され、エコカー減税が適用される。

(経済産業省の資料などより作成)

- Ⅱ
- 地球温暖化の防止に向けて、温室効果ガスの排出量について、先進国全体で1990年の排出量を基準に、少なくとも5%削減を目指す。
 - 我が国の温室効果ガス排出量の削減数値目標は、1990年を基準に、マイナス6%とする。

(環境省の資料より作成)



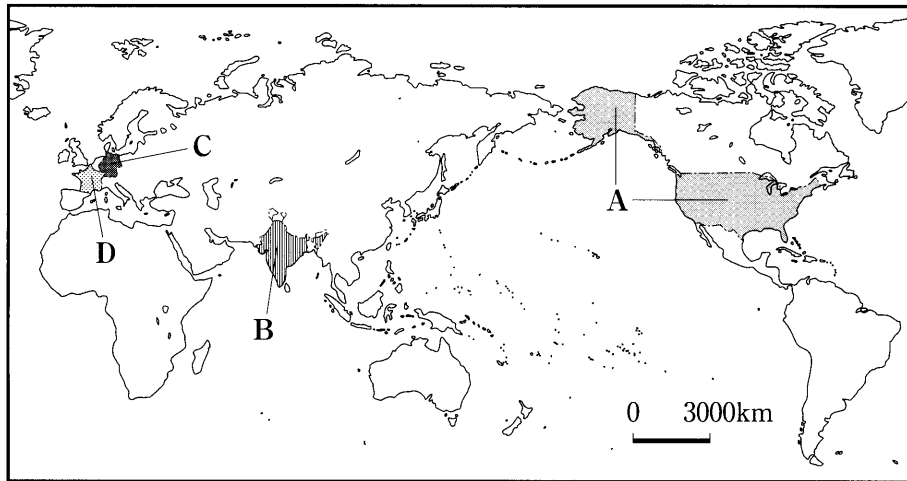
(環境省の資料より作成)

6 次の文章を読み、あとの各問に答えよ。

私たちは、発見や発明、創意工夫により数々の技術を開発してきた。近代以降、各国で開発された技術は、その国の主要産業の形成に貢献し世界の技術開発をリードするようになった。⁽¹⁾

こうした技術は、やがて各国へ広がり、我が国は、世界の技術を積極的に取り入れるとともに、独自技術の開発に努め、特に第二次世界大戦以降、電化製品等の開発を中心に世界屈指の技術立国へと成長した。⁽²⁾その後、労働力の豊富な発展途上国等の技術水準が高まり、製品開発競争は一層激しくなっている。我が国の産業が今後も国際競争力を高めていくために、新しい技術を生み出すとともに、未来を先取りした新製品の開発が求められている。⁽³⁾

〔問1〕 各国で開発された技術は、その国の主要産業の形成に貢献し世界の技術開発をリードするようになった。⁽¹⁾とあるが、下の表のA～Eの文章は、略地図中のA～Dのいずれかの国の20世紀以降の歴史と技術開発の様子についてまとめたものである。A～Dの国のそれぞれに当てはまるのは、下の表のA～Eのうちではどれか。



20世紀以降の歴史と技術開発の様子	
ア	<ul style="list-style-type: none"> ○第二次世界大戦では首都が制圧されるなど大きな被害を受けたが、戦後は戦勝国として国連安全保障理事会の常任理事国になり、欧州連合（EU）の発足にも貢献した。 ○20世紀初頭から科学の基礎研究に力を入れ、現在は、航空・宇宙の分野で世界の最先端技術を誇り、航空機製造や人工衛星の打ち上げ等で欧州をリードする役割を担っている。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ○第二次世界大戦後に成立した国際連合の本部が置かれ、冷戦期には西側陣営の中心国として旧ソ連と対立したが、冷戦終結後も国際関係に大きな影響力を保持している。 ○20世紀前半には、自動車工業を中心に大量生産の仕組みを確立し、現在ではインターネット関連の情報技術や遺伝子組み換え技術等の分野で、世界の技術開発を牽引している。
ウ	<ul style="list-style-type: none"> ○非暴力・不服従の考え方に立脚した独立運動を経て、1947年にはイギリスからの独立を果たし、大国に従属しない外交を展開し、1990年代以降、著しい経済発展を遂げている。 ○南部の州都に高度な研究水準を誇る大学・研究所を集積させ、現在、世界の情報通信産業の拠点として、コンピュータソフトウェア等の技術開発で急速な成長を遂げている。
エ	<ul style="list-style-type: none"> ○第一次世界大戦後に制定された憲法で社会権の考え方を世界で初めて採用した。また、第二次世界大戦後は国家が分裂状態にあったが、1990年に統一された。 ○20世紀における重化学工業先進国として、化学分野での応用研究をはじめ、輸送機械や精密機械、環境技術等で、現在も世界の技術開発・製品開発をリードしている。

〔問2〕 特に第二次世界大戦以降，電化製品等の開発を中心に世界屈指の技術立国へと成長した。

(2) とあるが，次の略年表は，1947年から2010年までの我が国の製品開発に関する主な出来事についてまとめたものである。略年表中のAの時期に当てはまるのは，次のア～エのうちではどれか。

西暦	我が国の製品開発に関する主な出来事
1947	●国産の独自開発エンジンを搭載した原動機付自転車が発売された。
1955	●国産のトランジスタラジオが発売された。
1960	●国産のカラーテレビが発売された。
1964	●世界初のトランジスタ式電卓が発売された。
1969	●テレビ生産台数世界一を達成した。……………
1973	●アメリカ合衆国の厳しい排気ガス基準を満たす低公害車が発売された。
1975	●家庭用ビデオカセットレコーダーが発売された。
1982	●世界初の家庭用CDプレーヤーが発売された。
1984	●世界初の小型液晶テレビが発売された。
1985	●小型8ミリビデオカメラが発売された。
1993	●世界初の21形プラズマテレビが発売された。
1999	●世界初のDVDレコーダーが発売された。
2000	●スムーズな二足歩行が可能なロボットの完成が発表された。
2010	●国産の小型ジェット旅客機の製造が開始された。

ア 循環型社会形成推進基本法の制定や，中央省庁再編による環境省の新設などを背景に，資源・リサイクル技術の開発が求められる，消費電力効率化につながる，国の新規格に適合したLED照明が発売された。

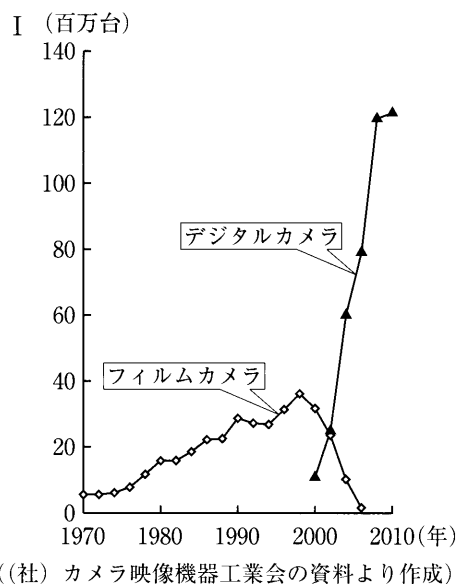
イ ブラジルで国連環境開発会議（地球サミット）が開催され，人々の環境意識が高まるとともに，環境技術の開発が進められ，国産ハイブリッドカーの量産化が開始された。

ウ 大阪で開催された万国博覧会で我が国の技術が世界に紹介され，ポータブルカセットプレーヤー（ヘッドホンステレオ）が発売し，自動車の生産台数世界一を達成した。

エ 国際社会への復帰と，経済復興の急速な進展を背景に，鉄道技術の粋を集めた，東京－新大阪間を約4時間で結ぶ，当時の営業速度世界最速を誇る東海道新幹線が開通した。

〔問3〕 我が国の産業が今後も国際競争力を高めていくために，新しい技術を生み出すとともに，

(3) 未来を先取りした新製品の開発が求められている。とあるが，次のIのグラフは，我が国の1970年から2010年までの，フィルムカメラとデジタルカメラの出荷台数の推移を示したものである。IIの表は，フィルムカメラとデジタルカメラの特徴についてまとめたものである。フィルムカメラに代わってデジタルカメラが普及した様子について，IとIIの資料を活用し，機能の違いに着目して，簡単に述べよ。



フィルムカメラ	デジタルカメラ
○光をフィルムに当てて感光させ，画像を記録する。	○光をセンサーでとらえ，デジタル情報に変換して記録する。
○撮影したフィルムは繰り返し使用できない。	○記録したメモリーは繰り返し使用できる。
○専門店で現像してから画像を確認する。	○撮影時に画像を確認でき，自宅でも加工・印刷できる。